

インターネットを活用した医療薬学系大学院教育カリキュラムの開発

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-02-19 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Kimura, Kazuko メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00060443

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



[◀ Back to previous page](#)

インターネットを活用した医療薬学系大学院教育カリキュラムの開発

Research Project

Project/Area Number 15659035

Research Category Grant-in-Aid for Exploratory Research

Allocation Type Single-year Grants

Research Field Medical pharmacy

Research Institution Kanazawa University

Principal Investigator **木村 和子** 金沢大学, 自然科学研究科, 教授 (80324094)

All

Co-Investigator(Kenkyū-buntansha)

辻 彰 金沢大学, 自然科学研究科, 教授 (10019664)
 山田 清文 金沢大学, 自然科学研究科, 教授 (30303639)
 宮本 謙一 金沢大学, 医学部附属病院, 教授 (30100514)
 清水 栄 金沢大学, 自然科学研究科, 助教授 (10110545)
 松下 良 金沢大学, 自然科学研究科, 助教授 (20293368)
 俵 友恵 金沢大学, 医学部, 教授 (40251962)
 鈴木 永雄 金沢大学, 自然科学研究科, 教授 (50092250)

Project Period (FY) 2003 – 2004

Project Status Completed (Fiscal Year 2004)

Budget Amount *help **¥2,900,000 (Direct Cost: ¥2,900,000)**
 Fiscal Year 2004: ¥1,100,000 (Direct Cost: ¥1,100,000)
 Fiscal Year 2003: ¥1,800,000 (Direct Cost: ¥1,800,000)

Keywords インターネット / 大学院教育 / 医療薬学 / カリキュラム / オンデマンド放送 / 遠隔地教育 / 薬剤師 / 社会人

Research Abstract

金沢大学薬学部および自然科学研究科医療薬学専攻では、これまでのソニー(株)との共同研究の経験を活かして、インターネットを用いた遠隔地教育システムを構想した。今回の研究では、医療薬学という講義用コンテンツの効率的な作製、供給体制を確立するための問題点を抽出し、その解決策を探ること。医療薬学教育に必要な、教育講義内容をどういった電子媒体で提供することが効果的か、どういった通信システムを構築すれば良いか検討した。

まず、平成15年度までに行った講義コンテンツの作製を継続し、さらなる充実をはかった。具体的には、以下に示す講師の講義コンテンツを医療従事者向け会員制サイト「メディカル・チャンネル(<http://www.medch.tv>)」でインターネットを通じて放映した。

- ・米田幸雄(金沢大学大学院 教授)「骨芽細胞におけるグルタミン酸シグナリング」
- ・木津良一(金沢大学大学院 助教授)「ディーゼル排気粉塵中の内分泌攪乱化学物質」
- ・杉本八郎(京都大学大学院 客員教授)「創薬物語トネベジル 開発に賭けた夢」
- ・石橋弘行(金沢大学大学院 教授)「創薬物語トネベジル 医薬品を有機化学の目で見よう」
- ・辻 彰(金沢大学大学院 教授)「創薬物語トネベジル 体内動態の特徴と脳内移行性」
- ・山田清文(金沢大学大学院 教授)「創薬物語トネベジル 薬効薬理」

一方で、これまでメディカル・チャンネル用に作製した講義コンテンツを利用し、金沢大学自然科学研究科マルチメディア教育・研究システムとしてe-learning systemをハードおよびカリキュラムの面から整備した。そして、実際に大学院(博士前期課程)医療薬学専攻に入学した社会人薬剤師に対して、それらコンテンツを提供し運用した。その結果、通常の講義との整合性、著作権、受講管理、コンテンツのデータ変換等の問題点が浮き彫りになった。それらを改善し、日本初の医療薬学系大学院を、インターネットを活用して実施することが可能となった。

Report (2 results)

2004 Annual Research Report

2003 Annual Research Report

Research Products (1 results)

All Other

All Publications

[Publications] 松下良, 鈴木永雄, 清水栄, 成橋和正, 木村和子ほか6名: "インターネットを活用した医療薬学教育に対する病院薬剤師を対象とした需要調査"日本病院薬剤師会雑誌. 39. 143-147 (2003)

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-15659035/>

Published: 2003-03-31 Modified: 2016-04-21